

## 私にとつてのひかる石

2年 M・Hさん

かえでくんにとつてひかる石は、初めはただの不思議な石だったけれど、本当はお母さんの声が聞こえるひかる石でした。

わたしにもひかる石のようなおぼえがあります。それは家がかつていた15才の犬で、名前はジチヨウといひます。ジチヨウとわたしは、近くにいても遠くにいても心の中で会話します。家でべんきょうをしていると、計算の問題で答えがわからなかった時、

「この答えはにかな。」

とジチヨウに言つた。

「この答えは五十七だよ。」

と答えてくれました。そのとおりに答えを書いたら、正かひでした。その時なんでもわかつたのだらうと思ひました。答えを見たのかなと思つて聞いたら、

「答えを見たんじゃないかと、問題を見たんだよ。」

と心の中で聞こえました。

また、ピアノのはつぴやう会でごきんちやうしていた時には、

「大じやうぶ。Mならいひやね。」

と、心の中でジチヨウの音が聞こえました。

「うん、わかつた。やつてみるね。」

と返すと、頭の中でジチヨウがわらつていました。そのしゅんかん、すごくゆう気がわいてきて、上手にひくことができました。その日の夜、

「ありがたう。」

とジチヨウに直せつ話しかけると、

「うん、ごうたいしました。大好きだよ。」

と心の中で聞こえて、わたしも

「大好き。」

と返しました。

わたしは、どう物と人間は心がつながっていると思つています。かえでくんにとつてのひかる石のように、わたしにとつてジチヨウはどんな時も見まもつてくれる大切なおぼえです。これからもたくさん会話したいです。